

麦類技術情報 No. 1

平成27年9月8日

麦栽培者 各位

J A 大潟村営農支援課
大潟村麦類生産班

麦類の播種は適期に（9月23日を目安に）！

水稻の刈取作業の準備等、何かとお忙しいことと存じます。

今年度より、一般作付の方はほぼ全て「銀河のちから」への品種転換となりますので、技術情報は銀河のちからの生育状況や栽培方法についてお知らせして参ります。

当品種はネバリゴシより早めに播種をしますと、来年6月中の刈り取りが可能になりますので、23日前後を目安に播種をお願いいたします。

1. 種子消毒について

小麦の紅色雪腐病に対する種子消毒については、つぎの方法で種子消毒の徹底をお願いします。

ベンレートT水和剤20を種子重量の0.5%粉衣する。

※種子20kgに対し、1袋（100g）。

※紅色雪腐病の防除は、赤カビ病の予防にもつながります。

なお、種子粉衣用に、J A 営農支援課販売倉庫にコンクリートミキサーを準備いたしますので、ご活用ください。

2. 雑草防除について（土壌処理）

近年、春先の天候不順により茎葉処理剤の適期散布ができない圃場が見受けられ、雑草の多い圃場も目立ちますので、雑草が多い圃場は下記を参考に雑草防除を行ってください。

① ボクサーを播種直後～2葉期に10a当たり水量100ℓに対し
薬量500ccを混和して散布する。

② キックボクサー細粒剤Fを播種直後に3～4kg/10a散布する。

裏面に続く

3. 排水対策

湿害防止や生育の向上を図るために、播種後、早急に明渠及び弾丸暗渠を実施し、田面排水に努めるよう心がけてください。

4. 播種時期と播種量について

品 種 名	銀河のちから	
作 型	水稻後作	
播種時期	9月21～26日	9月末～10月上旬
播種量	1.5kg/10a	1.8kg/10a
基肥量(N)	5kg/10a	6kg/10a

※ 銀河のちからについては、耐雪性や成熟日数を考慮すると早めの播種が望ましいですが、極端な早播きは越冬率の低下や根雪前に幼穂を形成してしまう恐れがありますので、適期播種に努めてください。